

2025 年 10 月

新潟大学大学間交流協定校
国立中央大学 National Central University（台湾）
ファクトシート

本ファクトシートは、本学の大学間交流協定校である、台湾・国立中央大学（National Central University, 以下、「NCU」という。）に関連する情報を取りまとめたものである。

なお、NCU 及び台湾の事情により、以下の情報は、予告なく変更となる場合がある。

※1 台湾ドル(NT\$)≒4.94 円（2025 年 10 月時点の換算レート）

A) 大 学 名 :	国立中央大学（英語名：National Central University）
B) ホームページ :	https://www.ncu.edu.tw/en （英語） / https://www.ncu.edu.tw/ （中国語）
C) 授 業 暦 :	・ 秋学期：2026 年 9 月～2026 年 12 月 ・ 春学期：2027 年 2 月～2027 年 6 月 https://pdc.adm.ncu.edu.tw/eng/calendar1.htm ※NCU への出願締切は、2026 年 4 月 30 日の予定。詳細については、学内選考合格者へ国際交流推進課から別途案内を行う。
D) 語学・成績要件 :	国立中央大学出願時に課せられる要件は以下のとおりである。 (1) 語学要件：語学試験証明書の提出は必要ないが、英語または中国語でコミュニケーションを取ったり授業を履修するのに十分な語学力が必要となる。 【必要な語学力の目安】 英語：CEFR B2 レベル相当 中国語：CEFR A2 レベル相当 (2) 成績要件：なし
E) 学 部 ・ 学 科 履修科目 :	交換留学生は、本学での専攻に基づき、以下 (1) 及び (2) を履修することができる。 (1) 通常履修科目 中国語又は英語で行われる通常科目を履修できる（ただし、通常科目の最終的な受講可否は、各担当教員の判断に基づく）。 英語で行われる科目のほとんどが大学院生レベルであるが、十分な英語力を有していれば学部生でも履修可能。そのため、十分な中国語能力がない場合は学部 3, 4 年生での留学が推奨されている。 ➤ 学部・大学院紹介： https://www.ncu.edu.tw/en/pages/index.php?num=2 ➤ 履修科目案内： https://cis.ncu.edu.tw/Course/main/news/announce ➤ 英語による履修科目一覧 https://cis.ncu.edu.tw/Course/main/query/byEnglish (2) 中国語コース NCU 付属のランゲージ・センターが提供するコースには、交換留学生が中国語を無料で学べるコースもあるため、希望する場合は、学期開始前に確認すること。

F) 住 居 :	・ 学生寮の部屋数が限られているため、交換留学生は、NCU が指定するアパートに入居する可能性がある。 ・ 入居に関する手続きは、現地チューターの支援などを受け、全て各自で行う。 ・ 指定アパートは複数あり、建物や部屋のタイプが異なるが、必ずしも希望通りのアパートに入居できるとは限らない。 ➤ 指定アパート一覧：http://military.ncu.edu.tw/house/HousingInfo_Eng.html <家賃の目安> 約 NT\$3,000～NT\$6,000/月 ※年度や部屋のタイプによって料金は変動する。また、上記に食費や光熱費等は含まれない。 ・ 交換留学生は、上記アパートを探す期間として、学期の初め頃に数日間、短期滞在寮へ宿泊できる可能性がある。短期滞在寮での宿泊を希望する者は、NCU が指定する期間までに各自で申請する。
G) 査証（ビザ）:	・ 交換留学生は、渡航前までに査証（以下、「ビザ」という。）を取得する必要がある。手続きについては、NCU からの入学許可が下りた後、各自が責任を持って行う。 ・ 現在において、交換留学生が取得すべきビザの種類は留学期間によって異なる。 ○1 学期間：「短期停留査証（滞在日数 180 日以内）（以下、「Visitor Visa」という。）」が必要。台湾を出国すると無効になる「シングル」ビザ（申請料：¥7,700）、又は台湾を出国しても無効にならない「マルチ」ビザ（申請料：¥15,300）のいずれかを選択できる。 ○2 学期間：「長期居留査証（居留ビザ）（以下、「Resident Visa」という。）」が必要。Resident Visa で入国した場合、台湾入国後に外国人登録が必要となるため、「シングル」ビザ（申請料：¥10,100）のみが対象となる。 ※いずれのビザも、特別手数料（申請料の 50%増し）を支払うことで、即日発行が可能。 ・ ビザ申請は、東京の台北駐日経済文化代表処（大使館に相当）で手続きを行う必要がある。申請料や交通費など、査証取得にかかる費用については、全て各自が負担する。 ➤ 台北駐日経済文化代表処 HP https://www.roc-taiwan.org/jp_ja/post/446.html
H) ビザ延長手続き・外国人登録:	取得ビザの種類によって、現地移民局でビザ延長手続き又は外国人登録を行わなければならない。手続きは、現地到着後に各自が責任を持って行う。 ○1 学期間：必要に応じ、Visitor Visa の延長申請を行う。手続きは、ビザ有効期限の 2 週間前までに行う必要がある。現在のところ申請料は NT\$300。 ○2 学期間：Resident Visa で台湾へ入国後、15 日以内に外国人登録申請（＝Alien Resident Certificate (ARC) Application）を行わなければならない。現在のところ、申請料は NT\$1,000。
I) 海外旅行（留学）保険・危機管理サービス:	・ 本学が指定する学研災付帯の海外留学（旅行）保険「付帯海学」及び危機管理サービスに加入すること。詳細については、渡航前に国際交流推進課から説明を行う。 ・ NCU では学生保険”Student Safety Insurance”への加入を義務付けている。加入費用は、1 学期につき NT\$3,000、2 学期につき NT\$6,000-8,000 である。

	台湾に6ヶ月以上滞在する場合は、National Health Insurance (NHI)への加入が義務付けられている（5ヶ月経過した時点でNCUを通じて手続きを行う）。保険料はNT\$ 826/月。
J) 健康診断・検査・予防接種等：	台湾政府の定めるところにより、全ての交換留学生は、麻疹及び風疹の抗体検査又は予防接種証明を提出しなければならない。詳細については、入学許可後に各自で調査し、渡航前に各自病院で受検する。また、これらの検査にかかる費用は全て各自の負担となる。
K) 留学費用：	授業料は新潟大学に納入するため、NCUでの授業料は免除される。その他の費用については、全て各自が負担する。応募前に必ず保護者と相談し、十分な資金計画を行うこと。 【参考】留学費用概算（1学期あたり）：約3,000 USD （教材費、食費、住居費、保険料、インターネット等） ※上記金額は、NCU及び台湾の事情などにより変動する可能性がある。 ＜その他、想定される費用＞ ・雑費、現地交通費 ・有効な旅券（パスポート）を持たない場合の旅券申請費用 ・ビザ取得にかかる費用 ・健康診断・検査・予防接種等を受ける場合にかかる費用 ・学研災付帯海外留学保険「付帯海学」保険料 ・危機管理サービス利用料 ・個人の小遣い ・その他留学に関わる費用 など
L) 参考情報：	◆留学体験談： https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/student/exchange/

以上